

東北海区沿岸水温予報(2022年)

海域	経過 (4～6月)	現況(7月上旬～ 7月中旬)	見通し (8～9月)	見通しの背景	特異現象 (漁海況)
三陸北部 (青森県 太平洋沿岸; 青森水総研発表)	<ul style="list-style-type: none"> •定地水温:4月、5月、6月とも、平年並み～やや高めで推移した。 •6月の津軽暖流の各層水温は表面、50m層、100m層の各層とも平年並み、東方への張り出しは平年並みであった(太平洋海洋観測結果)。 	<ul style="list-style-type: none"> •定地水温は高めで推移。 	<ul style="list-style-type: none"> •津軽暖流域の水温は平年並み～低めで推移する。 	<ul style="list-style-type: none"> •FRA-ROMSによると、8月は尻屋崎東方で低め、その他は平年並み～低めと予測されている。 •6月の海洋観測結果でも津軽暖流の張り出しは平年並みの傾向が見られる。 	特になし。
三陸中部 (岩手県沿岸; 岩手水セ発表)	<p>4月:4/6～4/7 《表面水温》 10海里以内は2～7℃台であり、黒埼定線で「平年並」～「やや低い」、トドヶ埼定線で「平年並」～「低い」、尾埼定線で「平年並」、樺島定線で「やや低い」となった。</p> <p>《100m深水温》 10海里以内は1～7℃台であり、黒埼定線で「平年並」、トドヶ埼定線で「やや低い」～「極めて低い」、尾埼定線及び樺島定線で「平年並」～「やや低い」となった。</p> <p>5月:5/10、5/17 《表面水温》 10海里以内は7～11℃台であり、黒埼定線で「やや高い」～「平年並」、トドヶ埼定線で「やや低い」～「やや高い」、尾埼定線で「平年並」～「やや高い」、樺島定線で「やや低い」～「平年並」となった。</p> <p>《100m深水温》 10海里以内は6～8℃台であり、黒埼定線で「平年並」、トドヶ埼定線で「平年並」～「やや高い」、尾埼定線及び樺島定線で「平年並」となった。</p> <p>※ 天候悪く、4月、5月は10海里内の観測となった。</p> <p>6月:5/30～5/31 《表面水温》 10海里以内は10～12℃台であり、黒埼定線で「やや低い」～「平年並」、トドヶ埼定線で「やや低い」、尾埼定線で「やや低い」、樺島定線で「低い」～「やや低い」となった。</p> <p>20～50海里は11～13℃台であり、黒埼定線で「平年並」、トドヶ埼定線及び尾埼定線で「やや低い」～「平年並」、樺島定線で「やや低い」となった。</p> <p>《100m深水温》 10海里以内は5～10℃台であり、黒埼定線で「やや低い」～「平年並」、トドヶ埼定線で「やや低い」、尾埼定線で「やや低い」～「平年並」、樺島定線で「平年並」となった。</p> <p>20～50海里は2～7℃台であり、黒埼定線で「やや低い」～「やや高い」、トドヶ埼定線及び尾埼定線で「やや低い」～「平年並」、樺島定線で「低い」～「やや低い」となった。</p>	<p>7月:7/11～7/13 《表面水温》 10海里以内は18～20℃台であり、黒埼定線で「高い」、トドヶ埼定線及び尾埼定線で「高い」～「極めて高い」、樺島定線で「やや高い」～「極めて高い」となった。</p> <p>20～50海里は18～23℃台であり、黒埼定線で「やや高い」～「高い」、トドヶ埼定線で「高い」、尾埼定線で「やや高い」～「極めて高い」、樺島定線で「高い」～「極めて高い」となった。</p> <p>《100m深水温》 10海里以内は7～14℃台であり、黒埼定線で「平年並」～「やや高い」、トドヶ埼定線で「やや高い」、尾埼定線で「やや低い」～「低い」、樺島定線で「高い」となった。</p> <p>20～50海里は5～11℃台であり、黒埼定線で「平年並」、トドヶ埼定線で「平年並」～「高い」、尾埼定線で「やや高い」～「高い」、樺島定線で「平年並」～「やや高い」となった。</p>	<p>8月は、100m深は県南部の沖合域で「やや高い」、各0海里定点の10m深は黒埼定点で「高い」、トドヶ埼、尾埼、樺島定点で「極めて高い」と予測。</p>	<p>農林水産省「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」において開発した、水温経験的予測システムを用いて解析した。</p>	特になし

三陸南部 (宮城県沿岸; 宮城水セ発表)	<p>【4月】親潮の南下による冷水の波及を受け沿岸表層は平年より1~3℃、100mでは1~2℃低め。</p> <p>【5月】親潮は道東沖まで北退したが、沿岸表層は牡鹿半島周辺で平年より1~3℃、100mでは142° 以東や仙台湾周辺で低め。</p> <p>【6月】水深100mでは142° E付近に親潮系冷水の差し込みがみられ、1~2℃低め。</p>	<p>【7月】(7/4~5) 142° E付近、水深100m付近に親潮系冷水が差し込み、平年より1~3℃低め。</p>	<p>【8月 水深100m】 38° 30' Nラインの142° 30' E付近でやや高め、その他の海域では平年並み。</p> <p>【9月 水深100m】 38° Nライン142° E以東でやや高め、その他の海域では平年並み。</p>	自己帰帰固定係数モデルによる。	
常磐北部 (福島県沿岸; 福島水セ発表)	<p>100m深水温</p> <p>【4月】 県北沿岸は「平年並み」 県中沿岸は「やや低い」 県南沿岸は「平年並み」</p> <p>【5月】 県北沿岸は「平年並み」 県中沿岸は「やや低い」 県南沿岸は「やや高い」</p> <p>【6月】 県北沿岸は「やや高い」 県中沿岸は「平年並み」 県南沿岸は「やや高い」</p> <p>※県北:37°50'N 県中:37°25'N 県南:37°00'N</p>	<p>100m深水温</p> <p>【7月】 県北沿岸は「平年並み」 県中沿岸は「平年並み」 県南沿岸は「平年並み」</p>	<p>【8月】 「やや低い」~「平年並み」</p> <p>【9月】 「平年並み」</p>	FRA-ROMS II の予測によると、8月の福島県海域 142° 00' 以西における100m深水温は、平年差+4℃の領域が南部沖に存在しているが、大部分は「やや低い」~「平年並み」に相当している。	【7月】 3年ぶりに沖合たこご漁の操業があり、ミズダコを中心に漁獲がまとまった。
常磐南部 ~鹿島灘 (茨城県沿岸; 茨城水試発表)	<p>4月:黒潮からの暖水波及の影響を受け、茨城県沿岸の表層の水温は、0~100m深で「平年並~高め」であった。200m深では冷水域により「やや低め~高め」となった。</p> <p>5月:0m深では概ね「やや高め~高め」、50~200m深では「平年並~高め」であった。</p> <p>141°15'E以西の200m深での水温は、親潮系冷水の影響を受け、6~10℃となった。</p> <p>6月:茨城県沖では黒潮が離岸傾向であったことから、暖水波及による本県沿岸域への影響は弱く、0m深で「やや低め~やや高め」、100m深で「平年並~高め」、200m深で「やや低め~やや高め」となった。</p>	例年より早い梅雨明けで日射量が急増した影響で0m深では20~26℃台となり、「平年並~極めて高め」となった。50~200m深では黒潮が離岸傾向であったため犬吠埼沖で「平年並~やや低め」、他で「やや高め~高め」となった。	0m深では、日射量の増加や気温の上昇によって「やや高め~高め」となる見込み。100m深では、本県北部の141° E以西においては親潮系冷水の影響により「やや低め~平年並」、141° E以東においては「やや高め~高め」で、本県南部は、概ね「平年並~高め」で推移する見通し。	FRA-ROMS による。	

各階級の水温平年偏差の範囲

階級区分(出現率)	三陸北部	三陸中部		三陸南部	常磐北部	常磐南部~鹿島灘
		距岸 10 海里内	距岸 10~70 海里			
極めて高い(2.5%)	+3.3℃~	+3.8℃~	+6.1℃~	+5.8℃~	+4.9℃~	+6.1℃~
高い (7.5%)	+2.2~+3.2℃	+2.4~+3.7℃	+3.9~+6.0℃	+3.8~+5.7℃	+3.2~+4.8℃	+4.0~+6.0℃
やや高い (20%)	+0.9~+2.1℃	+1.0~+2.3℃	+1.6~+3.8℃	+1.5~+3.7℃	+1.3~+3.1℃	+1.6~+3.9℃
平年並 (40%)	+0.8~0.8℃	+0.9~0.9℃	+1.5~1.5℃	+1.4~1.4℃	+1.2~1.2℃	+1.5~1.5℃
やや低い (20%)	-0.9~2.1℃	-1.0~2.3℃	-1.6~3.8℃	-1.5~3.7℃	-1.3~3.1℃	-1.6~3.9℃
低い (7.5%)	-2.2~3.2℃	-2.4~3.7℃	-3.9~6.0℃	-3.8~5.7℃	-3.2~4.8℃	-4.0~6.0℃
極めて低い(2.5%)	-3.3℃~	-3.8℃~	-6.1℃~	-5.8℃~	-4.9℃~	-6.1℃~

1991年1月~2020年12月の100m深度の観測水温を基に階級区分している